

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	ラオカヤ施設管理事業			コード	7204	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	商業観光課	作成者	大槻 三男
3 事業概要	目的体系	基本目標	人が集い、にぎわいと活力あふれるまち			
		政策	産業の振興	施策	商業・サービスの振興	
		予算科目	岡谷駅前再開発ビル管理事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷市ララチャレンジ広場設置要綱			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
施設の概要（簡潔に）	施設の維持管理	
目的	対象者	施設利用者
	意図	利用者が安全・快適に施設を利用できるよう適切な維持管理を行う。

5 施設の管理運営状況		
指定管理者	元年度指定管理料	円
施設における通常業務	ラオカヤ管理組合事務局業務及び市保有床の賃貸借	
事業の実施内容	<p style="color: red;">（元年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> 施設維持管理業務（管理組合事務局） チャレンジ広場の管理運営をNPO法人維新塾へ委託 チャレンジ広場（レンタルボックス、イベント広場）活用の推進 テナント使用料、チャレンジ広場使用料等の徴収	
前年度の課題への対応	管理組合総会にて今後の方針が示され、①建物の大規模改修は今後行わない、②令和3年施設廃止に向けた、具体的な条件等を提示するための取組みに着手すること、の2点について同意が得られた。	

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度（予算）
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	352	352	353	352
1日の開設時間（時間）	9	9	9	9
年間利用可能時間（時間）	3,168	3,168	3,177	3,168
年間利用実績（時間）	3,168	3,168	3,177	
② 年間利用者数（人）	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数（件）	1,151	1,209	1,579	801
有料利用件数	742	860	953	801
無料利用件数	0	0	0	0
減免措置件数	409	349	626	0
④ 1日あたり利用者数、件数	3.3	3.4	4.5	2.3
⑤ 施設利用状況の説明	③は、イベント広場の利用件数（1区画を1件としてカウント）			

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	55,254,028	58,581,806	58,037,682	59,682,000
経常経費	55,254,028	58,581,806	58,037,682	59,682,000
臨時的経費	0	0	0	0
* 臨時的経費の説明				
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
② 人件費	6,080,000	6,080,000	6,080,000	6,080,000
正規職員の人数(人)	0.76	0.76	0.76	0.76
③ 合計コスト(①+②)	61,334,028	64,661,806	64,117,682	65,762,000
前年度比		105.4%	99.2%	102.6%
財源内訳				
一般財源	45,675,979	48,512,241	51,229,389	53,843,380
特定財源	15,658,049	16,149,565	12,888,293	11,918,620
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	15,658,049	16,149,565	12,888,293	11,918,620
⑤ 年間減免措置額	79,560	66,420	115,740	0
⑥ 受益者負担割合	28.5%	27.7%	22.4%	20.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	53,288	53,484	40,607	
前年度比		100.4%	75.9%	
⑧ コストに関する補足説明	施設管理に伴う必要経費の増による			

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価	* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。	妥当性	標準
評価項目		はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。		1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。		1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。		1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。			0

9 有効性評価	* 有効性=施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。	有効性	標準
評価項目		はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。		1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。			0
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。		1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数 前年度比 130.2%	1	
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額 前年度比 79.8%		0

●改善の内容(ACTION)

10 具体的な課題と改善	
課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること) ラオカヤビルを中心とする駅前地区のあり方を検討中のため、現状維持をしていくための修繕をしている状況である。
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容) ・管理組合総会にて今後の方針が示され、①建物の大規模改修は今後行わない、②令和3年施設廃止に向けた、具体的な条件等を提示するための取組みに着手すること、の2点について同意が得られた。 ・上記を踏まえながらも、お客様に安心・安全していただけるよう施設管理に努める。
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
内容	予定事業費	円	予定時期

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	7204	ララオカヤ施設管理事業
-----	------	-------------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	245,945		245,945	消耗品
役務費	65,966		65,966	火災保険料
委託料	8,286,180		8,286,180	
負担金補助及び交付金	49,439,591		49,439,591	共益費負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	58,037,682	0	58,037,682	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.76		0.76
合計	6,080,000	0	6,080,000

人

円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
財産使用料	7,595,540		7,595,540	イベント広場等使用料
テナント実費徴収金	5,292,753		5,292,753	
			0	
			0	
			0	
合計	12,888,293	0	12,888,293	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	51,229,389	0	51,229,389

施設の運営コスト計算シート

事業名	7204	ララオカヤ施設管理事業
-----	------	-------------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00
合計	0	0	0

人

円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	0	0	0